

労働市場の概要（平成21年6月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

6月の有効求人倍率（季節調整値）は0.56倍となり、前月より0.01ポイント低下（原数値比較では前月と同率）した。

これを求人・求職の内訳でみると、前月と比較して、有効求人数（季節調整値）が0.4%減少し、有効求職者数（季節調整値）は0.1%増加した。

6月の新規求人は、主な産業では、建設業（33.6%減）、製造業（57.6%減）、運輸業・郵便業（30.7%減）、卸売・小売業（34.2%減）、医療・福祉（6.4%減）、サービス業（他に分類されないもの）（5.6%減）と減少し、一方、飲食店・宿泊業（49.3%増）、公務・その他（164.8%増）と増加したものの、全体では対前年比22.3%減と20ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率（季節調整値）は、低下幅が縮小したものの、12ヶ月連続で前月を下回り、雇用情勢は依然厳しい状況が引き続いている。

1 有効求人倍率（季節調整値）

6月の有効求人倍率は0.56倍となり、前月より0.01ポイント低下した。

[直近の0.5倍台 0.55倍（昭和38年2月）]

(1) 有効求人（パートを含む）

- 6月の有効求人は24,117人で、対前年同月比（原数値比較）で36.4%減少し、対前月比（季節調整値比較）でも0.4%減少した。
- 対前年同月比（原数値比較）で20ヶ月連続して減少した。

(2) 有効求職（パートを含む）

- 6月の有効求職は46,471人で、対前年同月比（原数値比較）で39.7%増加し、対前月比（季節調整値比較）でも0.1%増加した。
- 対前年同月比（原数値比較）で、10ヶ月連続で増加した。

(3) 6月の正社員の有効求人倍率は0.31倍（原数値）となった。

2 新規求人倍率（季節調整値）

6月の新規求人倍率は1.10倍となり、前月より0.12ポイント上昇した。

(1) 新規求人（パートを含む）

- 6月の新規求人は10,209人で、対前年同月比（原数値比較）で22.3%減少し、対前月比（季節調整値比較）では15.6%増加した。
- 対前年同月比（原数値比較）では20ヶ月連続して減少した。

○ 産業別新規求人状況は、

▲建設業	対前年同月比	33.6%の減少
▲製造業	対前年同月比	57.6%の減少
▲運輸業・郵便業	対前年同月比	30.7%の減少
▲卸売・小売業	対前年同月比	34.2%の減少
▲飲食・宿泊業	対前年同月比	49.3%の増加
▲医療・福祉	対前年同月比	6.4%の減少
▲サービス業	対前年同月比	5.6%の減少
▲公務・その他	対前年同月比	164.8%の増加

(2) 新規求職（パートを含む）

- 6月の新規求職は9,812人で、対前年同月比（原数値比較）で22.4%増加し、対前月比（季節調整値比較）でも3.3%の増加となった。
- 対前年同月比（原数値比較）は10ヶ月連続で増加した。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は517,996人で、対前年同月比1.7%の減少となり、6ヶ月連続で減少した。

また、受給者実人員（基本分）は、16,365人で対前年同月比では82.4%増加した。

受給率は3.1%で前月より0.1ポイント上昇した。

